

令和 6 年度

宮前ボッチャ倶楽部活動報告

ーみんな仲良く楽しく&健やかにー

個別コメント課題への取組について

審査委員からのコメント		具体的取組結果について	
①ボッチャを介した他分野との コミュニティ連鎖の展開と期待		○ボッチャを介した他分野とのコミュニティ活動を推進すれども 各諸団体の新たな取組への消極的姿勢に課題が残ります。	
②ボッチャ体験会への障害者参加の検討		○ボッチャ体験会には、障害の参加も受け入れております。	
③市職員ボッチャチームとのコラボ交流、 地域ボッチャ魅力普及への期待		○川崎ボッチャレとの交流試合の機会に恵まれ、身近で 高度なボッチャ技術を習得するが出来ました。	
④交流イベントへの参加者呼び掛けの協力		○各種交流イベントで「東京湾クルージング・物流基地視察」は、 他のサークルの皆さんにお薦めしたい無料企画です。	
全団体共通コメント			
①支援趣旨に添っての活動内容の見直し			
②市民向け積極的仲間づくりの推進		※倶楽部HPを立ち上げて、活動情報発信に有効活用しております。	
③人的ネットワーク、メディア有効活用		その他の項目については、資金支援制度の主旨に基づいた	
④活動PRの公益性担保に向けた取り組み		運営体制の確立に努めております。	

クラブ活動の原点

シニア世代の交流仲間づくり



課題

超高齢化社会を迎え、高齢者特有の
生活習慣改善の課題があります。

シニア諸先輩たちが長年にわたって構築した
「シニア交流仲間づくり」のノウハウの継承と
その実践を基本に据えての活動推進です。

「一人で出来ない事をみんなでやろう。
自分の出来る範囲で、最善の協力者になろう。」
集うメンバーの合言葉です。

共通認識

ボッチャ倶楽部所属会員 37 名。

平均年齢 78 歳のシニア世代です。

年齢に捉われずに、一日一日楽しみを見つける
自由闊達な心の持ち様を大事にしております。

活動内容

(1) ボッチャスキルアップ実習 & ボッチャ普及推進活動

(2) 交流仲間づくり各種親睦イベントの実施

○写経&歴史探訪学習会

○自然観賞会、史跡・施設見学会

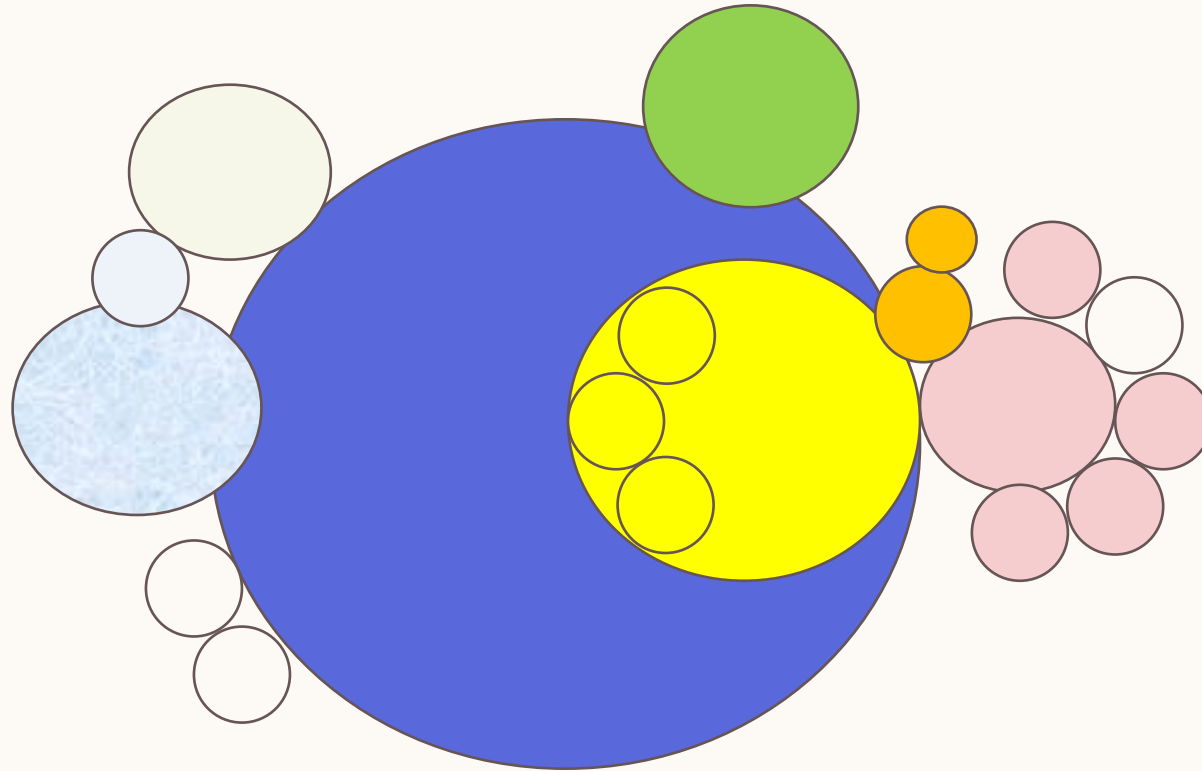
○料理交流会

○健康福祉講座

○伝統話芸講談鑑賞会

○早朝公園体操「宮崎台元気体操」

宮前ボッチャ倶楽部活動の相関図



● シニア交流仲間登録会員 100名超

● 宮前ボッチャ倶楽部会員 37名 (平均年齢78歳)

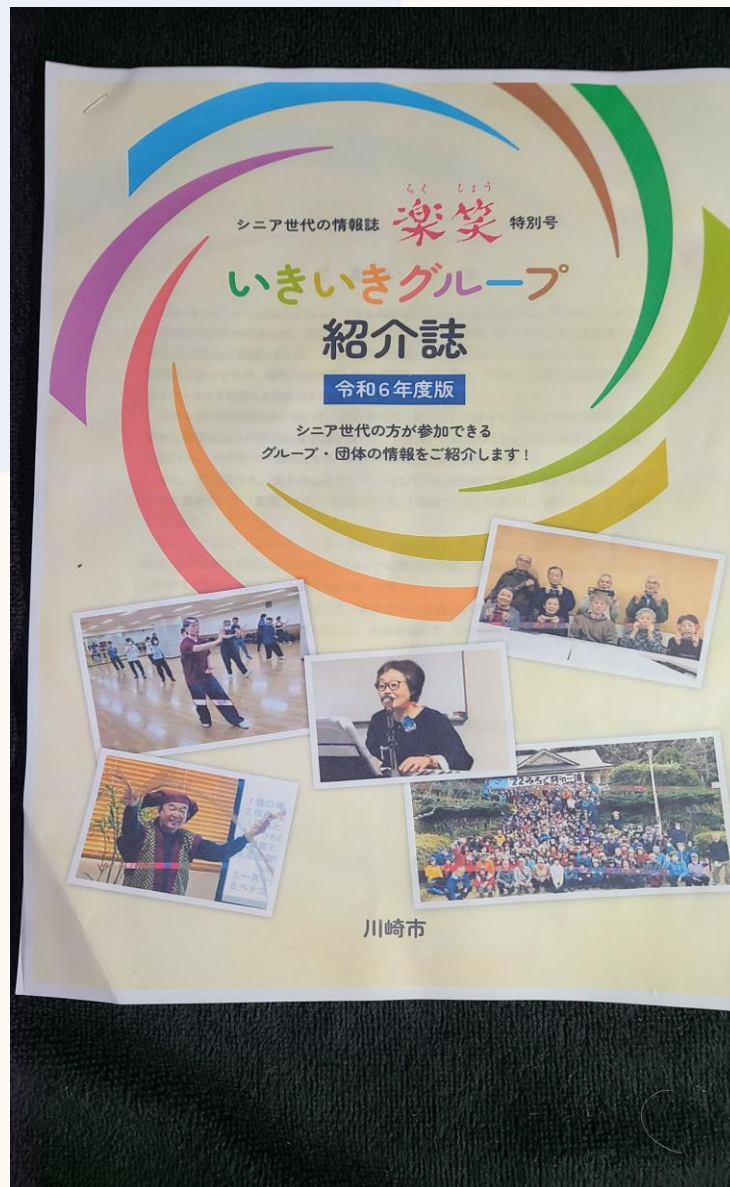
「シニア世代の情報誌」 8

楽笑特別号」

いきいきグループ紹介誌

—令和6年度版—

宮前ボッチャ倶楽部紹介記載



ボッチャを介した交流仲間づくり
活動の紹介記事が、地元新聞
への掲載です。
倶楽部会員一同、活動の客観
的評価に誇りと喜びを共有しな
がら、更なるモチベーションの高
揚に繋がっております。



宮前ボッチャ倶楽部

2024年[令和6年]
12月26日[木]

パラリンピックの正式種目でもあるボッチャは、目の悪いボール(ジャックボール)に、自分の赤や青のボールをいかに近づけるかを競うゲームだ。川崎市宮前区の奥山なほさん(78)は、2021年の東京五輪・パラリンピックで知り、感動。その魅力をもとに、仲間を募集し、22年に宮前ボッチャ倶楽部を結成し、世話を務めている。会員は今は30人に加え、平均年齢は78歳。活動は区内の小学校体育館など、月に6回行つ、会場ではナ

シニアが仲間づくり

インフレーに歓声を上げたり戦略を練ったりして、真剣な中にも和やかなゲームを楽しんでいる写真。

「一人でできないことは皆でやろう」「自分のできる範囲で最善の協力者になる」が合言葉。

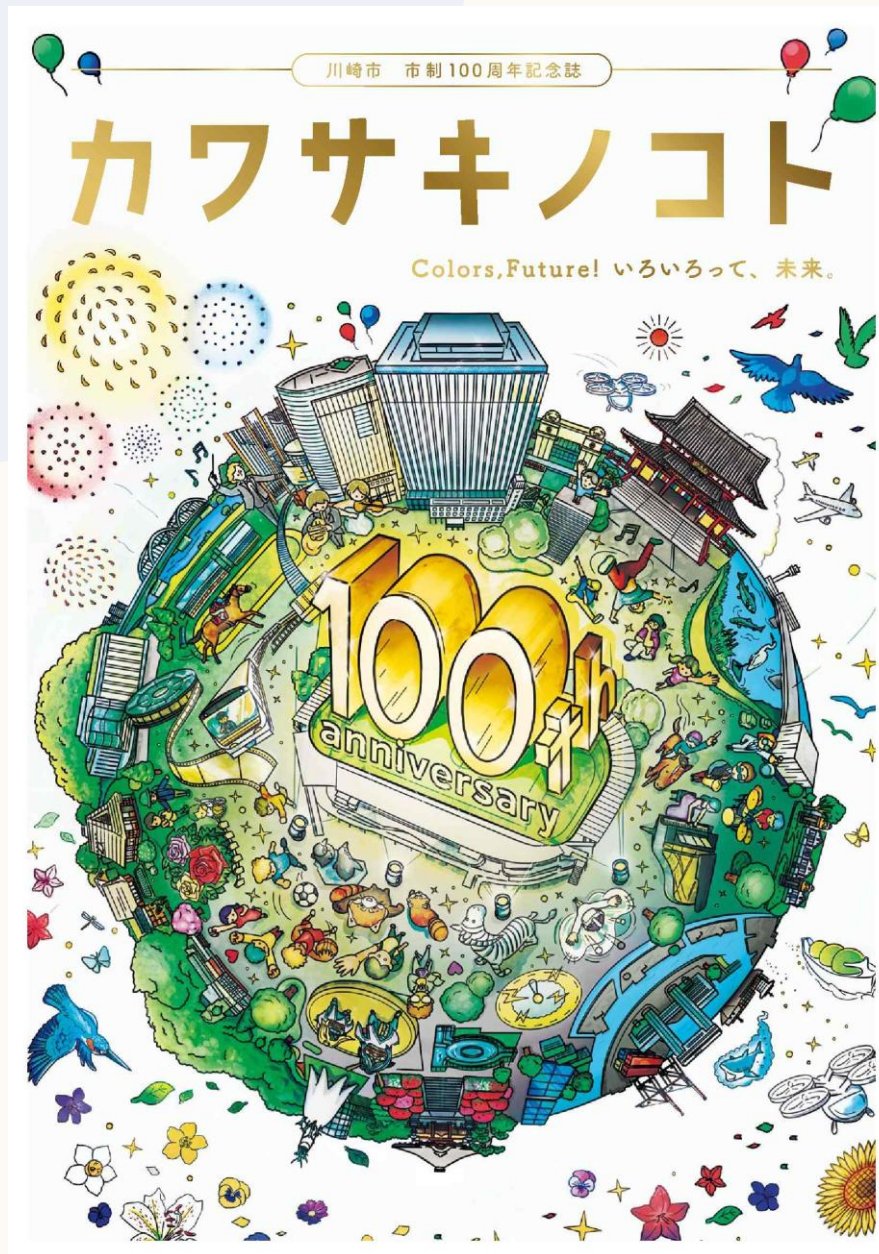
奥山さんの活動の原点にあるのは、シニアが仲間との交流を通じて生き生きと元気に暮らしてほしいという思いだ。

ゲームを楽しむだけでなく、食事会や交流イベントの機会を増やし、仲間づくりを後押ししている。参加者からは「仲間ができて生活が楽になった」「頭と体を使うのが良かった」「協力し合つのが楽しい」といった声が聞かれる。

次の目標は、地域を超えたボッチャ大会の開催や活動を通じて、普及の夢は尽きない。

連絡先はメール(QRコード)で。(市民記者・佐藤 淑子)

かわさき市民活動センター ☎044(430)5566
<http://www1.kawasaki-shiminkatsudo.or.jp>



**「宮崎台元気体操」
（早朝公園体操）が
川崎市市勢要覧100号
「グッドモーニング・カワサキ
の街角スナップ」コーナーへ
の取材を受け、活動紹介
記事が掲載されます。**



川崎市長杯ボッチャ大会優勝



日刊スポーツ シニアボッチャ大会優勝



倶楽部員共有の願望

地元宮前スポーツセンターを競技会場に
日頃の練習成果を競う合うボッチャ交流大会の
開催を願望しております。

その運営スタッフの強化策を鋭意推進中です。

【構想】

○参加チーム数：32チーム

○参加選手数：96名

○出場必須条件：

競技運営スタッフ（審判）の技能を有する事

○参加費：1000円/人

ご清聴ありがとうございます。